

平成30年度

半田市障がい者自立支援協議会 子ども部会

ターゲット別研修②「児童発達支援管理責任者向け研修」ダイジェスト

発行元：半田市 平成30年8月

<概要>

日 時：平成30年8月7日（火）10：00～16：00

場 所：半田市役所 3階 会議室301・302

講 師：株式会社アソシア 神谷牧人 先生

テーマ：「視点の切り替えと計画づくり」

今回のターゲット別研修②は、主に児童発達支援管理責任者を対象に、視点の切り替えによる更なる本人像への気づきと、本人ニーズを従前より反映した計画づくりを目標に、株式会社アソシアの神谷先生を、遠路沖縄よりお招きしました。

講義の導入では、「ICF」や「ストレングス・モデル」、「Active Listening」等の計画を立てるにあたっての視点を実例を用いながら紹介していただきました。いずれの手法も客観的に情報を整理することはできるが、本人が望んでいるとは限らないことに注意するよう念を押していました。

後半からは、「発達障がいがある方への就労支援」というテーマで、AD/HD、ASD、LDなどの特徴をおさらいしつつ、グループワーク主体で、特性にあった支援方法を議論していきました。実際に株式会社アソシアの利用者から就労に繋がったケースなどを具体的に引用し、今の環境に「適応（弱みの克服）」させるのではなく、凸凹を活かしながら「適合（強みの活用）」を目指すには、成功体験を重ねていくような支援が求められていることを指摘されました。7



アンケートより

- 計画を立てる上で、つい「できていないことを克服・改善する」という視点に立ってしまうことがあった。本人の目標(児では親も)をもっと考え、設計図となる計画をより具体化し、得た情報からより丁寧に作れるようにしていきたい。
- 深く具体的に聴いていくことで、職員間の連携や共通理解を深めたいと思いました。また、適応・適合について子どもたちもスタッフもどちらが幸せでやりがいを感じるかは分かりませんが、適合できる環境を職場の仲間と話し合いをしたいと思います。